

<ご参考資料>

## 次世代を担う若手ソムリエを選ぶ「第7回ソムリエ・スカラシップ」を エノテカ株式会社 通販事業部 松永文吾が受賞！

エノテカ株式会社

2018年4月23日（月）、若手ソムリエの育成、輩出を目的とする第7回J.S.A. ソムリエ・スカラシップ公開審査が、ホテル雅叙園東京（東京・目黒区）にて開催されました。

一次審査（91名参加、通過者31名のうち7名がエノテカ社員）と二次審査を通過した12名（うち4名がエノテカ社員）が公開審査に臨み、最終審査の結果、弊社通販事業部の松永文吾を含む3名がソムリエ・スカラシップに選出されました（ほか2名は、近藤佑哉氏<ホテルニューオータニ東京>、田中叡歩氏<ホテルニューオータニ大阪>）。今後、“次世代を担う若手ソムリエ”として、様々な海外研修やセミナーに参加し、ワイン業界の活性化に貢献する最前線スタッフとして活動してまいります。

弊社・松永文吾のスカラシップ受賞は、昨年の第6回J.S.A. ソムリエ・スカラシップを受賞した弊社・八鍬俊介に続くものであり、インポーターとしては史上初の2年連続の受賞となります。

エノテカ株式会社では、スタッフ一同これからも一層ワインの知識や技術を高め、ワインのプロフェッショナルとしてサービスを提供し、お客様に喜んでいただけるよう邁進してまいります。



左から、日本ソムリエ協会田崎真也会長、松永文吾、近藤佑哉氏、田中叡歩氏、ジュリアン・デュヴァル＝ルロワ氏（画像提供：一般社団法人日本ソムリエ協会）

**※ご参考**

**■ ソムリエ・スカラシップ開催の目的**

本大会は次世代を担う若手ソムリエの育成、輩出することを目的とし、若手のコンクール参加機会の創出により、知識・技術向上の研鑽、また地域を超えた交流、情報交換の場をつくり、業界全体の活性化を図るものです。

スカラシップというネーミング及び主旨は、より幅広く、多くのソムリエの参加を促すと共に、一時的な成果を讃えるものではなく、継続的な努力と将来を見据えたチャレンジに期待と支援をしていくためです。

※2017年4月1日時点で、20歳以上、27歳以下の方を対象。

〈一般社団法人日本ソムリエ協会HPより〉

以上